

# SAIL HIROSHIMA 2013

- 共同主催** 広島大学ヨット部しぶき会、(公財) 広島県セーリング連盟  
**期日** 2013年5月17日(金)～5月19日(日)  
**場所** 広島観音マリーナディングーヤード 広島市西区観音新町 4-14-6  
**競技種目** 国際470級、国際スナイプ級

## レース公示

### 1. 適用規則

- 1.1 本大会は、2013-2016年にセーリング競技規則に定義された規則を適用する。
- 1.2 SCIRA 公式ルールブックの「国内選手権および国際選手権大会運営のための運営規則」は適用しない。

### 2. 参加資格及び参加申し込み

- 2.1 参加選手は2013年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。
- 2.2 参加資格のある艇は、下記のいずれかの方法により大会実行委員会に参加の旨を伝え、参加料を5月8日までに振り込むことにより、参加申し込みができる。乗員は1艇につきスキッパー1名クルー2名の登録を認める。

(a) オンラインエントリー

大会ホームページ (<http://www.sailhiroshima.com>) にアクセスし必要事項を入力する。(5月8日締切)

(b) 郵送

添付の参加申込書に必要事項を記入し、次のところへ郵送する。(5月8日必着)

郵送先

〒739-0042 広島県東広島市西条町寺家 7200 サンシティ高下 101号  
亀山 隼輔 (カメヤマ シュンスケ)

### 3. 参加料

- 3.1 参加料は次のとおりとする。(前年度優勝チームは免除)

エントリー料                      1艇   10,000円

- 3.2 参加料(エントリー料=10,000円)は下記に振り込むこと。

広島銀行    支店   大手町支店

普通   3003442

名義   セイルヒロシマ実行委員会

代表   笈野哲史 (トマノサトシ)

\* 申込者と振込人名義は同一にすること。(5月8日締切)

#### 4. 日程

5月17日（金）

11：00～17：00 レース艇受け入れ

13：00～17：00 受付

5月18日（土）

07：00～ レース艇受け入れ

07：30～08：50 受付

09：00～ 開会式

09：15～ 艇長会議

10：25～ 最初のクラスの第一レース予告信号  
引き続きレースを行う

5月19日（日）

09：25～ 最初のクラスの2日目最初のレース予告信号

閉会式

- (1) 1日のレース数は各クラス最大5レースとする。
- (2) 本大会の最大レース数は各クラス8レースとする。
- (3) 5月19日（日）は14：30分より後に予告信号は発しない。

#### 5. 計測

- 5.1 国際470級は、オーナー名義の有効な **Measurement Form**、また国際スナイプ級は有効な計測証明書を常に提示できるようにすること。
- 5.2 セールは各自が持参したものを使用し、国際470級は基本計測が、国際スナイプ級は平成25年度の年度計測が終了していること。また大会期間中、国際470級は1セット、国際スナイプ級は2セットのセールの使用を認める。
- 5.3 艇または装備は、任意に検査（インスペクション）が行われることがある。

#### 6. 帆走指示書

5月13日までに大会ホームページ（<http://www.sailhiroshima.com>）に掲載する予定。また受付時にも配布する。

#### 7. 開催地

- 7.1 大会会場  
広島観音マリーナディングヤード  
広島県広島市西区観音新町4-14-6
- 7.2 レースエリアは添付図AのA海面とする。  
添付図Bの見取図は、レグ間のおおよその角度、通過するマークの順序及びそれぞれのマークの通過する側を含むコースを示す。

## 8. 得点

- 8.1 本大会は1レースの完了をもって成立とする。
- 8.2 4レース未満しか完了しなかった場合、艇の大会における得点はすべてのレースの得点の合計とする。これは規則 A2 の変更である。

## 9. 安全規定

- 9.1 すべての競技者は出艇から着艇までの間、適正な浮力を有するライフジャケットを着用していなければならない。これは規則 40 の変更である。
- 9.2 レースの進行を容易にするため、レース艇は大会実行委員会から配布されたエントリーナンバーをメインセールのトップ部分に貼付しなければならない。
- 9.3 すべてのレース艇は、クラスルールに定められたバウラインを搭載しなければならない。
- 9.4 すべてのレース艇は、マストトップに浮力体をつけることができる。これは国際 470 級クラス規則第 II 部 (Part II) 前文の変更である。
- 9.5 すべてのレース艇は、適切に漕ぐことができるパドルを搭載しなければならない。これは国際 470 級クラス規則 C5.2 (a) の変更である。

## 10. チームボート

チームボートを持ち込む場合は、参加申し込み時に大会実行委員会に届け出ること。

## 11. 無線通信

- 11.1 競技者は無線の送受信が可能なあらゆる無線機をレース艇に持ち込んで서는ならない。
- 11.2 チームボートは無線の傍受および送受信を行ってはならない。ただし緊急時に限り携帯電話の使用を許可する。

## 12. 賞

- 1位 賞状・副賞・次年度 SAIL HIROSHIMA 参加料無料
- 2 および 3 位 賞状・副賞

## 13. 責任の否認

競技者は自己の責任において本大会に参加する。規則 4[レースすることの決定]参照。主催団体は、大会前後、期間中に生じた物理的損傷または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

以上

図 A

# レース海面図

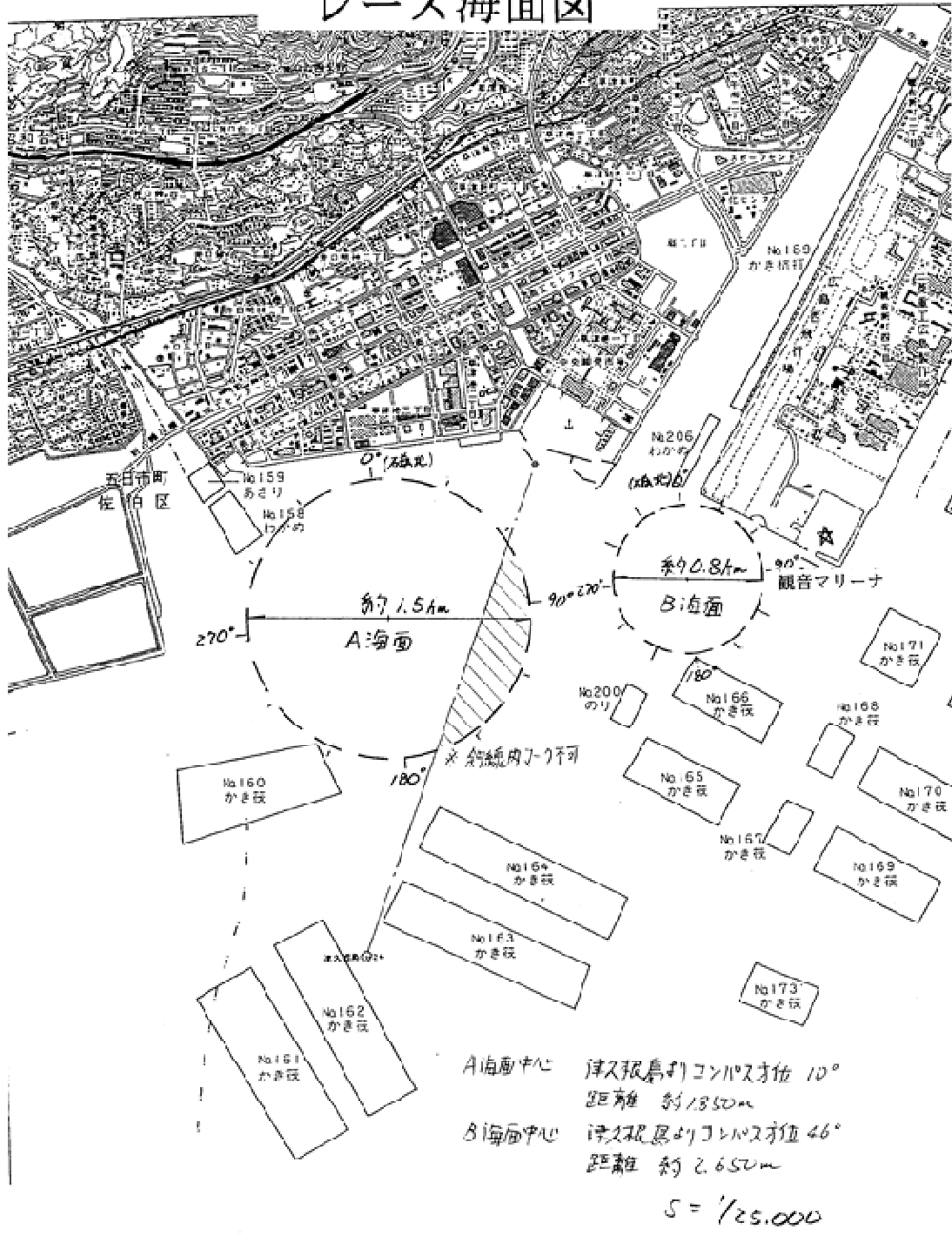
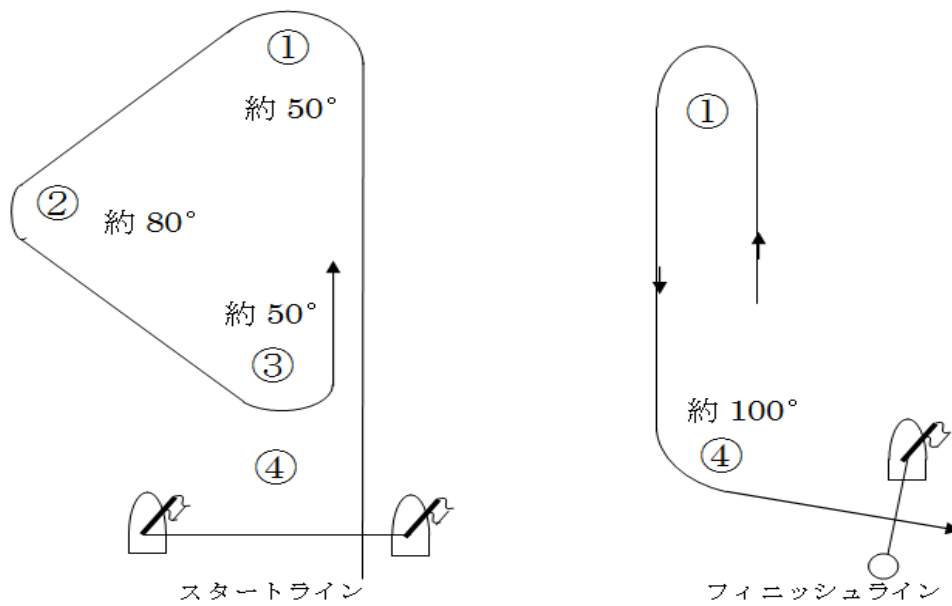


図 B

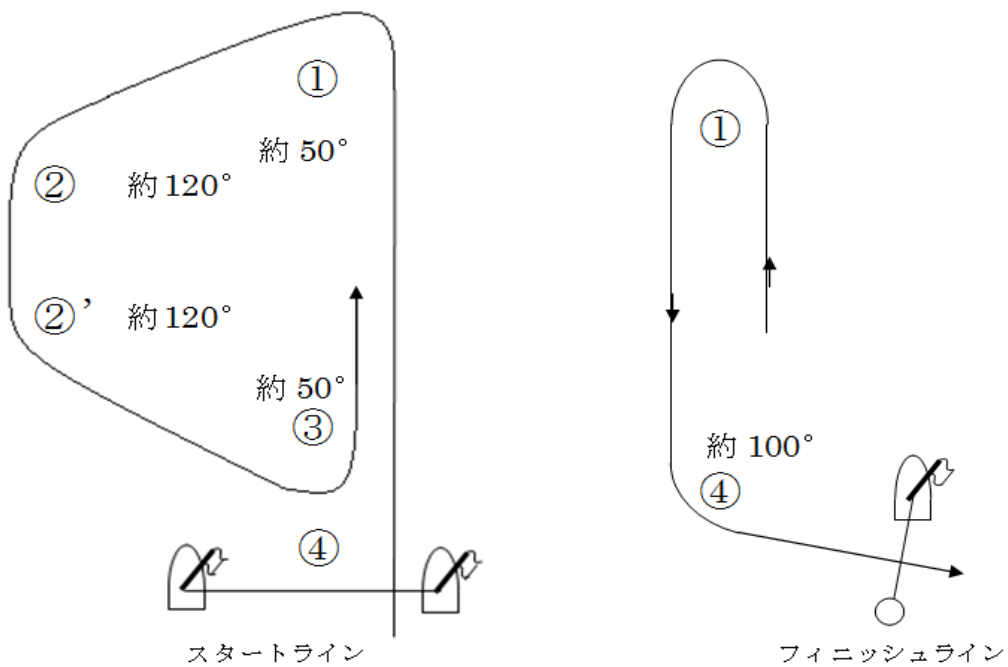
コース 1



【コース 1】

スタート→①→②→③→①→④→フィニッシュ

コース 2



【コース 2】

スタート→①→②→②'→③→①→④→フィニッシュ

## ◎その他

- (1) 大会期間中に招待選手による講習会を開催する予定です。時間などの詳細は大会期間中にてアナウンスします。
- (2) 閉会式は5月19日(日)のレース終了後、準備が整い次第行います。閉会式の開始時間はハーバーにてアナウンスします。
- (2) 大会実行委員会は、チャーター艇の手配は行いません。
- (3) 宿泊、弁当は各自で手配してください。
- (4) 大会期間中の艇の受け入れ時間  
5月17日(金) 11:00~17:00  
18日(土) 07:00~
- (5) 大会期間中のハーバー開場時間  
5月17日(金) 09:00~18:00  
18日(土) 07:00~19:00  
19日(日) 07:00~18:00
- (6) 大会期間中(5月17日~19日)以外のハーバー使用料は各自でハーバーに支払ってください。また、大会期間中以外に艇の搬入、搬出がある場合は事前に大会実行委員会及び観音マリーナディングーヤード管理事務所に届け出るようにして下さい。
- (7) チームボートを持ち込まれる際、ハーバー使用料は各自でハーバーにお支払いください。  
またチームボートの搬入、搬出がある場合は事前に大会実行委員会及び広島観音マリーナディングーヤード管理事務所に届け出の上、搬入搬出方法及び保管場所などはハーバー職員の指示に従ってください。
- (8) 平成25年度の年度計測が未完了なスナイプ級のセール及び艇体、基本計測が未完了な470級のセールおよびスナイプ級のセールは、事前に申し入れがあった場合に限り17日の午後に公式計測を行います。計測料はセール1セットにつき1,000円で、艇体は1艇につき1,000円とします。  
希望の選手は(9)の問い合わせ先までご連絡ください。(5月8日締切)

## (9) 問い合わせ先

セイルヒロシマ実行委員会 菅野 哲史 (トマノ サトシ)

携帯：090-7123-1352

E-Mail：[m121065@hiroshima-u.ac.jp](mailto:m121065@hiroshima-u.ac.jp)

## (10) ハーバー連絡先

広島観音マリーナディングーヤード管理事務所

営業時間：9:00~17:00 定休日：火曜日

電話番号：082-296-7725